大阪大学に足を踏み入れるのは、今回が初めてだった。

今回、体験することになったのは生物の研究室。午前中も午後も遺伝子組み換えがメインの研究室だった。さすがに遺伝子組み換えそのものの体験をすることは出来なかったが(国に届け出が必要とのこと)、天然着色料やバイオエタノールの製造を体験することができた。

パプリカからできる色素、藻からできるガソリン……どちらも数十年前の人にとっては夢のようなことだったかも知れない。今回は、そんな最先端の科学技術を体感することができた。

阪大に行くことは僕にとって夢のようなことだった。でも、今回実際に体験してみて、より身近に感じられるようになった。夢を現実にできるかどうか、それは僕自身にかかっているのだと思う。そのために、今やるべきことをこなしていくことが大切だと思った。

1年 男

この二日間、大阪大学を見学してみて、とてもいい体験ができたと思います。図書館は4階建てでとても大きく、置かれている本も内容が全く分からないものばかりでした。すべて英語で書かれた分厚い本が並んでいる棚も沢山あってびっくりしました。

研究室は物理と化学を体験しました。物理はプラズマ、化学では重金属で汚染された水の浄化とリモネンの働き、液体窒素の実験をしました。実験に用いる道具や設備がすごく整っていて感動しました。

これからの研究室体験はこれからの進路を考える上で大きな経験になったと思います。また大学の雰囲気にも触れて、大学生のあこがれも生まれました。あと二日間、しっかりと進路を考えて、自分の思うような大学生活ができるようにしたいです。

1年 男

今回、初めて大学を訪問しました。それまで、進学を強く希望してはいたものの、具体的に大学では何を研究し学んでいるのか、全くと言っていいほど分かりませんでした。大阪大学研究室を体験させていただいて、その辺の疑問が解消されました。私の入った研究室は、人間科学部です。サルを研究することで人間を知ろうということでした。普段は霊長類のことなんかまったく考えていないので、新鮮でした。もう一つは骨から人間を考える研究室です。実際のヒトの骨を触ったり、スケッチしたり、また筋肉が運動する際に生じる電気を感じました。

本当に良い体験ができました。これから、ますます大学に向かって勉強を頑張っていけそうです。ありがとうございました。

1年 女

僕は、大阪大学に強い憧れを持っており、入試を1年半後に控え、大阪大学とはどんなところなのか、どのようなことをしているのかを知るため、また受験勉強のモチベーションを高めるために今回の研究室体験に参加しました。

僕は研究室でアセトアニリドの合成や発光生物由来のタンパク質の生成など実際に行ったのですが、高校で使用しているものとは比べものにならないほどの実験器具がたくさんあり、大学に対する憧れがさらに強くなりました。

今回の研究室体験を糧にこれからより一層受験勉強に励もうと思いました。貴重な体験をありがとうございました。

2年 男

参加の動機は大阪大学を受験までに見ておきたかったからです。もともとオープンキャンパスで訪れようと思っていたのですが、研究室訪問ができるということで、訪問させていただきました。僕が参加した研究室は、地球温暖化によって100年後の気温上昇や海面上昇を、シナリオを組み込んでシミュレーションしたり、光るクラゲのように光るようにした大腸菌の培養したものから、培養液を取り除き、大腸菌が光るのかどうかを確認したりしました。

大学の研究は、はたから見ると、楽しいからやっているという印象しかなかったのですが、本当に地球の将来のことを考えて研究しているのだということが分かりました。

ぜひ大阪大学で研究したいと思いました。二日間ありがとうございました。

2年 男

私は昨年研究室体験にも参加させていただいたが、昨年は工学的内容が多かったのに対して今回は理学的内容が多く、新鮮な気持ちだった。前回よりもキャンパス内を広範囲で移動したので大学の広さを改めて味わった。

今回訪問した研究室では前半は原子の構造について、後半は光を利用したカメラの仕組みについて見学することができた。私は情報工学に興味があり理学的内容は詳しく触れることが無かったので初めて知る内容が多く驚かされることあった。また、私達の高校の卒業生である先輩方から大学での生活や研究、高校との違いなども伺い、大学への期待が高まった。

今回このような貴重な体験をさせていただいた教授の方々や学生の皆様に心から感謝します。ありがとうございました。

2年 男